

ふれあい

大代地区コミュニティ推進協議会

事務局；大代地区公民館 ☎ 364-8442

コミュニティ

視察研修報告

去る七月二十九日、天候にも恵まれ会長以下三十二名の参加を得て、視察研修地である白石市鎌先へ市のバスで往復しました。

鎌先温泉到着後一時間位の遊歩道は正に強行軍。往路は、ジグザク状の階段を一キロ位全員が汗を流しながら、頂上とも思われる天狗が相撲をしたという言い伝えのある角力場に到着。下界の温泉地帯を眺めて満悦感にひたり、汗を拭き全員にて記念写真。復路は細い山道、うっそうとしたブナ林に囲まれ、沼、滝、川と溪流沿いのコンクリート舗装の道路が沢沿いに延び、溪谷と石の間を眺めながら全員無事旅館に到着。旅館では休憩をとりながら和気あいあいの中、大いに親睦を図ることができた。それから次に弥次郎こけし村を見学し、当時の生活と民族、その歴史を見聞することができ、大変参考になりました。

今回の研修では、近くに存在する名勝地を探策していただきましたが、参加された皆さんには本当にご苦労様でした。個々の研修成果の程は如何だったでしょうか？

今後とも、会の運営に対しまして、一層のご協力と、ご支援をお願い申し上げます。

コミュニティ推進部長 内ヶ崎 勝夫

夏の行事を終えて

今年はず想していたより暑い夏で、真夏日が何日も続きましたが、お盆に入って急に気温が下がり、涼しいときに墓参りができました。

その頃甲子園では、球児たちが炎天下で泥まみれの奮闘、クロスプレーや逆転劇などが随所に見られ、多くの高校野球ファンが感動したと思います。

高校野球が終わる頃になると、朝夕はめっきり涼しくなつて秋を感じ、往々夏を惜しみ酷暑がなつかしくさえずる晩夏のひとときでもあります。

さて、今年の夏も大代の伝統行事として、永年にわたり多くの皆さんから親しまれてきた流灯花火大会を、去る八月二十日に大代商店振興会の「納涼貞山祭り」と共に開催しました。

天候にも恵まれて大勢の区民が集い、夏の一夜をご家族共々楽しく過ごしていただいたようで、主催者として大変うれしく思います。

今年も子ども会育成連合会のご厚意により、灯籠は子ども達の手で作ってもらうことになり、八月六日の午後、大代地区公民館の体育室で子ども達が蒸し暑い中を我慢して、一生懸命作ってくれました。

役員の方々に部品の下さりえを手つだつてもらい、灯籠は全部子ども達の手で作られたのです。夕方十七時過ぎまでかかって作った灯籠は、一旦家に持ち帰って二十日の当日、貞山運河

の河畔まで運んでくれたのも殆どは子ども達です。

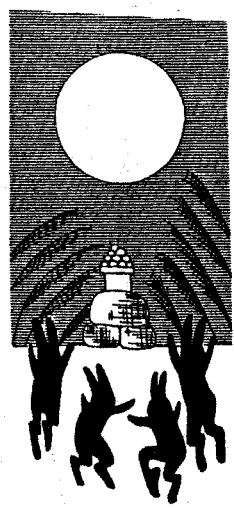
行事は十八時三十分から慰霊のセレモニーを行い、灯籠は薄暮の頃から除々に流して、橋本橋の下を流れる頃はすっかり夜になって、子ども達が作った灯籠が靈魂に見え、橋の上から灯籠に手を合わせる人や、自分の灯籠を探すなど、昔と変わらない情景が見られました。

十九時三十分頃になると、運河の中心から花火が打ち上げられて夜空が彩られ、時折、歓声が沸くシーンがあり、本物さながらの連続花火でクライマックス、夜祭りの雰囲気をもつての方々が楽しんでくれたようです。

今年も流灯花火大会を盛大に行うことができたのは、多くの方々のご協力とご支援のお陰です。皆様には衷心より厚く御礼申し上げます。

この行事は、大代地区住民の「ふれあい」の場として一層定着させるよう、今後とも各団体の英知を寄せ合せて、より良い行事にして行きたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

大代五区連合会会長 高橋 傳 廣



貞山運河周辺の清掃

◆実施日時 九月七日(日) 午前六時から

◆雨天の場合は、中止(小雨決行)
◆集合場所 大代地区公民館前
大代各地区の皆さんの御協力を
お願ひします

環境美化部

短歌

八月十五日のめぐり来て(戦後五十年)
語り部となるを拒むを拭いても
ぬぐえぬ悔をまざまざと見し

まぎれなく老の一人とかぞえられ
飢餓も飽食も知りてさびしき

跡辺文江
乗りゆきし我にすぐさま席ゆずりし
大金鑿の若きを待む(頼りにすること)
蔵王嶺に散骨なす故安んじよと
娘が言えは皆で笑ふ

地域の皆様を支えられ

東豊中も開校十周年

記念バザー開催

平成九年九月二十一日(日)

食品バザー 十一時より

物品バザー 十二時より

場所 は 東豊中学校

地域の皆様…是非おいで下さい。

十周年記念実行委員長 尾田 勝弘

御祝儀 お見舞いは

三千元を限度にお返し物はしないようにお互い気を配りましょう

あいさつは心のふれあい あいさつは心をつなぐように出あった人と あいさつは心をつなぐように

秋の交通安全

県民総ぐるみ運動

九月二十一日(日)～九月三十日(火)
迄の十日間

●重点

* 高齢者の交通事故防止

* シートベルトの着用の徹底

◎交通事故防止は家庭から

交通事故防止は、みんなの願い一日一回家族ぐるみで、事故に遭わないよう事故の当事者にならないよう、話し合う習慣を付けましょう。

◎夜間の外出の際の心得

車から「見えている」と思う夜の道、大人も子供も夜間の外出には、車からよく見えるように目立つ服装や、反射材等を使用して自分の位置を知らせるようにしましょう。

高齢になると感覚や、体に衰えが目立ち判断力も衰えます。夜間の外出は出来るだけ控えましょう。

◎運転者はマナーを守りましょう。

運転の際は、歩行者を優先にした思いやりの気持ちで、運転をしましょう。シートベルトは必ず着用しましょう。助手席も同じです。また、小さいお子さんにはチャイルドシートを用意しましょう。

運転中、携帯電話の使用はやめましょう。通行の妨げにならない安全な場所に合わせてから通話しましょう。

最近若い方々の無謀な運転が多く目立ちます。事故を起こして慌てるより

も、安全運転で事故を起こさない事故に遭わないをモットーに、一人一人お互いにマナーを守り、明るい住みよい地域社会にしましょう。

■安全運転者研修会のお知らせ

【旧優良運転者講習会】

◆開催日時・場所

一回目 九月十二日(金) 午後七時～

桜木・技能開発センター

二回目 九月十三日(土) 午後七時～

大代地区公民館

研修会は無料ですので、多くの方々の参加をお待ちしています。

◆運転者の皆さん、無事故無違反で交通表彰を申請しましょう。

交通銅賞は、随時受付けています。

(無事故無違反三年)

交通銀賞は、十月一日より三十日迄

(無事故無違反六年)

交通表彰の件については、当日会場にてご説明いたします。

塩釜地区交通安全協会

多賀城市連合支部長 松浦恵二



敬老会の開催について

残暑もいつしか去り、初秋の風が爽やかに肌にふれる好季節になりました。今年も九月十五日の敬老の日が近づいてまいりました。市と大代五区連合会の共催により大代公民館において開催することになりました。対象者は大正十年十二月三十一日までに生まれた方で昨年より十六名少なく百六十八名の予定です。

該当される方々には各区長が案内状をお届けいたしますが、地域の皆様方のご来場をいただいで高齢者を共に祝福してあげたいと思っておりますのでよろしくご協力をお願いいたします。

大代五区連合会

【注意】消火器訪問販売

最近「消防署のほうからきました」と偽って、各家庭を訪問し法外な金額で、消火器を販売している業者がいますので注意して下さい。

当クラブでは、二年に一度消防署よりご紹介を頂いた業者のご協力により、消火器と消化液の交換を格安にて幹旋致しております。本年度が幹旋の年です。皆様ご家庭の消火器を点検しておいて下さい。十一月頃に実際に消火器を使用した初期消火の操作方法を勉強しながら販売幹旋を致します。

再度お知らせしますので、今しばらくお待ち頂ければと思います。

婦人防火クラブ 後藤重子

連載 読物 かつて子供だった大人のための

桃太郎誕生秘話(十三)

若生一徳 (大代西)

けれども、世間の人びとは、二人の心境の変化、和気あいあい睦みなど知るよしもありません。なかには四十六歳での妊娠という神秘を、皮肉まじりで冷笑した人もいました。『桃から生まれた赤ちゃん』という夢の話は歓迎されました。そしていつしか事実と異なるその出生のいわれの方がまことらしく伝わってしまったのです。

「赤ちゃんの名前は、桃太郎としようよ。お母さん賛成してくれる？」

「お父さんで、なんてすばらしい方なの。びったりの命名ですわ」

「本物のお母さん誕生パンザイ」

「偽物のおじいさんさようなら」

夢のふしぎにあやかっつて、夫婦は赤ちゃんが生まれる前から、なんと男子と信じていたのです。信じていたとおり男子誕生、そうして愛息桃太郎は、両親の無量の慈愛をうけて、すこやかにたくましく育っていききました。

父母の生き方を学び、早くも少年時代から明るく明るくつねに明るく、昨日よりは今日へと光り輝いたのです。

よこしま所業を嫌い、不義を正すという偉業をかさね、天下にその名を知られました。あの「鬼が島」での大活躍など、その一つを象徴して、おとぎ話にまで昇華したではありませんか。

(おわり)